

土木工学・建築学委員会分科会の設置について

分科会等名：国土と環境分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○土木工学・建築学委員会 他の委員会、例えば、環境学委員会にも参加を呼びかける
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	戦後の経済成長と建設などに伴う国土構造の変化により、流域圏における水・物質循環の変化、大都市の大気・熱環境の変化による居住空間環境の劣化、水圏・地圏の汚染、などが生じている。戦後の社会資本の整備は、わが国の経済的発展を支えてきたが、それに伴って生じた上述のような歪みを解決し、あるいは最小とするような学術的・技術的展開が望まれている。しかし、これらは単に技術開発のみによって解決することができるものではなく、そこに生きる人々の生き方や社会構造との関連においても検討する必要がある。従来、このような問題はそれぞれの専門分野で議論されてきた。ここでは、あるべき国土の姿の方向性やその実現のための学術的・技術的課題・解決策などを横断的かつ総合的な観点から検討し、その成果を広く社会や関係機関に提言する。それとともに、経済発展が続くアジア諸国にも成果を提示する。
4	審議事項	1. 大都市環境問題とその改善策 2. 流域における水・物質循環の回復と自然共生型流域圏の構築
5	設置期間	時限設置 平成 年 月 日～平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 常設
6	備考	